

参加者募集

令和7年度文学散歩 石巻・女川の詩情めぐり

期 日 令和7年10月9日（木）

研修・見学先 女川町内（架橋された出島、シーパルピア女川）、石巻専修大学（模擬授業受講）、慶長使節船ミュージアム「サン・ファン館」（リニューアルされた復元船と展望棟）

移動手段 マイクロバス（仙台中央タクシー、定員21名）

参加費 9,500円（交通費、昼食代、入館料、障害保険）。申込者には後日振込用紙を送付いたします。

募集定員 芸協会員および同行希望者名21名（先着順）

申し込み先 宮城県芸術協会事務局（電話022-261-7055）に電話で。

締め切り 9月16日（火）。ただし、定員に達し次第締切ります。早めにお申し込みください。

ここを見て！

【出島架橋】令和6年12月に離島出島と町内を結ぶ架橋および連絡道路が開通しました。船でしか渡れなかった島に車で行けるようになりました。観光施設はまだありません。手つかずの自然の風景と、対岸の女川原発遠景をじっくり見物できます。



【シーパルピア女川】津波で被災したJR女川駅舎は震災前より内陸の高台に移動し再建され、海鳥が翼を広げたような屋根の形が特徴です。駅舎と温泉施設が併設されているのもユニークです。駅から海に向かって下るまっすぐなレンガ道路の両側が商店街や物産館が集中、「シーパルピア女川」の愛称で呼ばれています。

【新サン・ファン館】慶長使節船ミュージアム「サン・ファン館」は、今から約400年前に



木造洋式帆船サン・ファンバウティスタ号に乗って、石巻から出帆した慶長遣欧使節の歴史と、船の文化を伝える博物館です。平成5年に当時の大きさを忠実に復元した木造船は東日本大震災を耐え抜きましたが、老朽化により解体され、令和6年10月に1/4スケールで再建されました。

【石巻専修大学で文学授業】大学の教室を訪問し根本泉教授（人間学部人間文化科）から古典英詩の美しい響きと、日本の七五調の比較などについて模擬授業を受講する。文学散歩の趣旨を踏まえた講義内容を準備してくれる約束。30分の講義の後、参加者の質問時間も確保してある。東京ドーム3つ分の広大な大学キャンパスに講義棟、図書館、庭園などが配置され、開放感十分。

